

# 2025東京デフリンピック に向けて アスリート、患者さんと ともに考える “誰ひとり取り残さない医療” とは？



参加費  
無料

手話通訳  
要約筆記  
あり

「耳がきこえない」という意味の英語「Deaf」を名称に用いた『デフリンピック（Deaflympics）』は、国際的な「きこえない・きこえにくい選手のためのオリンピック」です。

日時：2023年2月22日(水) 18:00～20:00

場所：順天堂大学

本郷・お茶の水キャンパス

7号館 小川講堂

対象：順天堂大学の教職員・学生をはじめ

関心のある方はどなたでも

定員：250名

申込方法：

こちらの申込フォームより

事前のお申し込みをお願いします



主催：順天堂大学

協力：全日本ろうあ連盟

問い合わせ先：順天堂大学スポーツ医学研究室 (E-mail: sportsmed@juntendo.ac.jp)

# ープログラム（予定）ー

## 開会挨拶

順天堂大学スポーツ健康医科学推進機構 鈴木大地 機構長

## 全日本ろうあ連盟 挨拶

石野富志三郎 理事長

## I部：2021カシヤス・ド・スル デフリンピック競技大会を振り返って

### 1. 「大会を終えて」

全日本ろうあ連盟 倉野直紀 本部事務所長

### 2. 「大会に帯同して」

順天堂大学スポーツ健康医科学研究所 野津将時郎 博士研究員

### 3. 「ブラジルにおける医療事情・巡回診療と、選手団の往診診療を受け入れて」

ブラジル国立リオグランデスール連邦大学大学院 森口エミリオ秀幸 教授・大学附属病院内科学部長

### 4. 森口エミリオ秀幸先生への花束贈呈

障がい者スポーツ医 薬師寺道代 先生（2021カシヤス・ド・スル デフリンピック競技大会帯同医、デフリンピック準備室アドバイザー、日本パラスポーツ学会理事）

## II部：2025デフリンピック競技大会に向けて

### 1. 大会招致メンバーから

全日本ろうあ連盟 久松三二 常任理事 事務局長

### 2. アスリートから①

自転車競技 箭内秀平 選手（本学スポーツ健康科学部：2010年卒）

### 3. アスリートから②

自転車競技 早瀬久美 選手（薬剤師）

### 4. アスリートから③

水泳競技 金持義和 選手

### 5. 順天堂大学の医学生から「やさしい日本語」と「手話の病院」について

順天堂大学医学部 学生

### 6. 手話を覚えよう！ ～デフアスリートを手話で応援しよう～

### 7. 順天堂大学デフリンピック準備チームから

#### 「ろう者が受診しやすい病院・レガシーを残すために」

順天堂大学スポーツ医学研究室 塩田有規 准教授

## 閉会挨拶

順天堂大学医学部 服部信孝 学部長

## <司会>

順天堂大学医学部医学教育研究室 武田裕子 教授

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程2年 染谷咲子 看護師

詳細はこちらをご覧ください →

